

「戦争はダメ！」 とたたかい続けて57年！

—— 百里基地反対闘争は、茨城平和運動の原点 ——



[今年の「百里初午まつり」]

百里初午まつりで平和を語ろう！！

各平和委員会のみなさんは、お誘い合
わせてご参加ください。

百里平和公園は、お待ちしております。

2月11日(金・祝日)正午より。

午前11時頃から模擬店・うたごえが
始まります。

出店する場合は、事前に県平和委員会
まで連絡ください。



新成人に呼びかけ！

鹿行平和委員会 泉部 芳徳



1月9日、ぽかぽか陽気のなか、鹿嶋市の成人式が勤労文化
会館で行われました。今年の成人は、男性401人、女性29
2人、合わせて693人でした。出席者が523人というこ
とで、かなり高い出席率のようでした。

この日、新成人へのお祝いと宣伝行動を行い、結集する団体
から16名が参加し、「権利手帳」と「召集令状」を入れた
封筒約170部程度を配布しました。併せてハンドマイクを使っ
て、労働組合への参加の呼びかけ、働く者の権利など「権利手
帳」の内容を紹介するとともに、「召集令状(赤紙)」の意
味を紹介しながら、「戦争のない平和な社会を作ろう」と呼び
かけました。

新成人の華やかな衣装や嬉しそうな姿に、微笑みながらの宣伝
行動でしたが、この新成人が「政治に関心を持ち、政治を変革
するために力を発揮してくれば良いが」と期待しつつ、成人
となった若者をお祝いました。

茨城県全体では、新成人が昨年より減少したそうですが、大
学・高卒の就職内定率が低水準にあり、不安定雇用からの社会
人へのスタートとなった人もいたのではないのでしょうか。日本の
未来を担うべき若者が希望を持ち、生活に不安を持たなくてすむ
社会を作るためにも、政治・経済・外交の閉塞感を打ち破り、
国民生活中心の政治を実現するためにも、私たちが粘り強く働き
かけなければと感じた一日でした。

鹿行では、その他に鉾田市・行方市・潮来市・神栖市の合
計5市で、同じように新成人に対する呼びかけ行動を行い、全
体で2000部ほど配布しました。

平和新聞

2011年1月15日・1月25日合併号
1946号(毎月5,15,25日発行)

1950年12月16日第三種郵便物許可 発行 **日本平和委員会**
1部140円 月額400円 〒105-0014 東京都港区芝1-4-9平和会館
(郵送料月額120円) 電話03(3451)6377 FAX03(3451)6277

平和かわら版 平和新聞茨城版 No. 584 合併号
2011.1/15・1/25

発行：茨城県平和委員会 〒310-0912 水戸市見川5-127-281
Tel/Fax 029-251-2806 E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

若人にエールを！

ゆうき平和の会 白石 勝巳

結城市では1月8日に市民文化センターで行われた成人式にあ
わせて、9条の会ゆうき、結城平和委員会、結城市職と筑西労
連から8名が参加し「新年、成人おめでとう」宣伝行動を行
いました。

当日は、祝御成人と書かれたB5版の封筒に平和を訴えるチ
ラシと全労連の新春宣伝用チラシ、権利手帳を入れて配りまし
た。

受け取りは非常によく、「成人式おめでとうございます」の
声と一緒に封筒を差し出すと、ほとんどの若者が受け取って
くれました。なかには何か良いものがもらえるのかと自分から手
を差し出す若者もいました。

結城市の新成人は518名で、例年に比べると少ないそう
ですが、約8割の方が成人式に出席したそうです。

残念ながらチラシに対する反応はありませんでしたが、継続は
力なりという言葉に肝に銘じ、これからも続けていきたいと考
えています。



『成人式
おめでとう！』

元気よく
声を掛けながら
チラシ・権利手帳
を配布しました。



『代表理事・常任理事はこんな人』

第12回目は、常任理事・川井 光さんです。



生まれは1946年、現在64歳です。37年間、旧内原町にある鯉淵学園に勤めていました。その学園で、農業や生活改善の分野を追求してきました。良い・理想の生活を追求していくと、最終的には平和にたどり着きます。従って、私が平和運動にかかわるようになったのは、自然の成り行きでした。

性格は鷹か鳩かと言われれば、鳩のほうです。あまり争いごとを好みません。その争いごとの最たるものは戦争です。だから戦争は嫌いです。鳩は鳩らしく、少しでも平和のお役に立てることがあればと頑張っていきたいと考えています。

普天間基地の閉鎖・撤去をめざす自動車デモ勇壮に！



米軍普天間基地の即時閉鎖・撤去をめざす恒例の新春自動車デモが3日、沖縄県宜野湾市で行われました。「普天間基地の無条件全面返還」などと書かれたノボリや横断幕をつけた約40台が同基地を1周パレード。「即時返還」「訓練やめよ」などと訴えました。

毎年、新年の3日に行われている同デモは、今回で28回目。民商や新婦人、平和委員会、民青同盟など宜野湾市の民主団体などで行く「普天間基地撤去をめざす宜野湾市民協議会」が主催しています。

来る29日の理事会にて活発に論議を！ 常任理事会開く（1月14日）

第4回常任理事会（1/14開催）では、来る1月29日に開かれる第3回理事会に提案する活動方針（新春から6月の県平和委員会大会までの取り組み）を主として話し合うために行われました。

主な取り組みとして、①2月11日の「百里初午まつり」、②各平和の会（平和委員会）の活動交流を趣旨とした「活動交流集会」（会場の都合で3月5日予定）、③憲法フェスティバル（5月3日）、④茨城県平和委員会大会（6月11日予定/日本平和大会前に実施）などが挙げられます。

⑤また、平和委員会の新たな飛躍のためには、「仲間づくり」の取り組みが欠かせません。『各地域の平和の会に仲間づくりを推進してくれる人をどれだけ作れるか』、『6月の大会まで集中的に仲間づくりを進めるために間口を広く開こう』、などの意見を踏まえ、今後の仲間づくりの方向・方法を理事会

に提案します。

1月29日の理事会には、各平和の会の知恵や意見を持ちより、意気高く進むための跳躍台となるよう、ぜひ多数の参加をお願いします。



【水戸市民会館和室にての常任理事会】

私の原点は、やっぱり 平和！

A A A A 県南農民組合・小林恭子



私の活動の原点は、「平和」です。

30年前、私は生協を通じて、食べ物の安全・暮らしのこと・子供の教育・環境問題・子供の未来に通じる平和問題を知ることが出来ました。そのころは、地域単位に運営委員や商品開発（食品添加物実験等）委員等がいて、生協の職員と一緒に自主的な運動も行っていました。広島への原水爆禁止世界大会にも生協から2回も参加し、「平和祈念集」に載せてもらったりしました。

その頃、広島に原爆が投下された時にアメリカが撮った写真を買い戻す「10フィート運動」が起きました。同じ旧藤代町に住んでいた伊豆原隆男氏に勧められ、「平和委員会」を3人で結成し、「10フィート」の映画と「はだしのゲン」（中沢啓治原作）の映画をセットにして、各地域の公民館で上映しました。

「はだしのゲン」は、私が平和への想いを強くし、生きてきた中で一番ショックを受けた「マンガ」でした。“今まで学校で何を学んだのだろうか？”。鹿児島で育ち、長崎も九州内なのに、何も知らない！知らされないできたことに憤りを感じました。“こんなにむごいことがあった”事に、涙・涙で何度も

読めなくなりました。“皆にも知らせなくては！”と思ったのが、この映画上映の出発点でした。長女5才・次女3才をいつも連れての活動でしたが、今になって子供は、あの時は夜になると怖かったと言っています。でも、平和を望む子供達に育ちました。どの地域でも大成功で、「被爆者だ」という方も来られて感激でした。

2002年には、小泉内閣によって「有事立法」が通され、その後改悪への動きが強められている今、「10フィート運動」のような草の根で人の心ゆさぶる運動が求められていると思います。農民運動でも、重要課題のTPP(環太平洋経済連携協定)も根っこは同じです。日本から食糧を奪い、アメリカ依存の国づくりにやっきの民主党政権。思いやり予算に6兆円もかけるのだったら、4000億円の予算で可能な農家の価格保障・所得保障を望みます。又、普天間基地問題も含め、日米安保条約の呪縛から一日も早く抜け出し、独立と平和、生活の権利の切実な要求を生かす方向で、「憲法」を堅持するため、頑張っていきます。